



SIP追加公募の概要

岐阜大学SIP実装プロジェクト > 概要 > SIP追加公募の概要

○戦略的イノベーション創造プログラム (SIP) /

<http://www8.cao.go.jp/cstp/gaiyo/sip/>

戦略的イノベーション創造プログラム (SIP) は、内閣府「総合科学技術・イノベーション会議 (CSTI)」が司令塔機能を発揮して、科学技術イノベーションを実現するために平成26年度に新たに創設したプログラムです。CSTIが重点課題として11課題を選定し、その内5課題が、科学技術振興機構 (JST) 単独、もしくは他機関と共同で運営されています。

○SIP課題「インフラ維持管理・更新・マネジメント技術」 /

<http://www.jst.go.jp/sip/k07.html>

「インフラ維持管理・更新・マネジメント技術」では、システム化されたインフラマネジメントを活用し、国内重要インフラの高い維持管理水準での維持、魅力ある継続的な維持管理市場の創造、海外展開の礎を築くことを目標としています。この目標を達成するために、(1)点検・モニタリング・診断技術の研究開発、(2)構造材料・劣化機構・補修・補強技術の研究開発、(3)情報・通信技術の研究開発、(4)ロボット技術の研究開発、(5)アセットマネジメント技術の研究開発を研究開発項目に掲げ、維持管理に関わる

ニーズと技術開発のシーズとのマッチングを重視し、新しい技術を現場で使える形で展開し、予防保全による維持管理水準の向上を低コストで実現させることを目指し、約60項目の維持管理技術 (概要 http://www.jst.go.jp/sip/k07_kadai_dl.html) に関する研究開発が進められています。地方自治体などに適用可能なアセットマネジメント技術の開発と全国的な展開を見据えたマネジメント体制、および国際展開を行うためのスキームの構築をさらに推し進めるために、アセットマネジメントに関わる技術の実用化・事業化のための出口戦略強化の取り組みについて、平成28年度追加公募が行われました。平成28年8月末に、岐阜大学からの応募課題も含め、11件の課題が採択されました。

[編集](#)



図 SIP課題「インフラ維持管理・更新・マネジメント技術」 (HPより)